

シンポジウム開催:募集案内(参加費:無料) 「早生樹センダンの循環式利活用」

大川では、既にセンダン材を活用した商品の製造・販売を推進中です。
植林の普及推進と木材としてのセンダン材の利活用、伐採までの15年間の育成
やセンダン茶としての健康増進の活用等「植えて・育てて・使うの」循環式の活動
の構築を紹介し、各地での取り組みの参考にさせていただければと思います。

■ 日時:2022年10月7日(金)10:00~12:00 (9:30開場)

■ 会場:三川屋(〒831-0005大川市大字向島2222 ☎0944-87-3155)

■ 主催:大川商工会議所 木材資材部会

■ 後援:大川市、(協)福岡・大川家具工業会、大川化粧合板工業協同組合

○基調講演 林野庁森林整備部・長崎屋課長:仮題「日本の早生樹取り組みの方向性」

1. センダンのカスケード型商品展開と実用化に向けた活動

池末 和海氏 (大川化粧合板工業協同組合:理事長)

2. センダン苗木の植栽の適地と育て方及び普及のポイント

福田 国弘氏 (梅檀の未来研究会代表)

3. センダンの葉を活用した健康増進のセンダン茶の作り方

柿添 孝光氏 ((株) a.re.a 社長)

4. 各地域での早生樹の取り組み事例

中ノ森 哲朗氏 (パナソニックエレクトリックワークス創研(株)上席コンサルタント)



参加申込書(Fax0944-88-1144へお願いします)

フリガナ 参加者氏名		事業所名 携帯電話or☎	〒
役職		事業所住所	
e-mailアドレス		昼食(個室を準備)	要 ・ 不要

■ シンポジウム終了後に、昼食会(3,000円)を予定しています。希望の方は記入お願いします。

■ 申し込み方法:大川商工会議所Fax0944-88-1144へ9月30日(金)までをお願いします。

■ 定員:会場の都合で、50名になり次第締め切り致します。

※当日は、コロナ感染防止のため、マスク着用、検温、手消毒のご協力をお願いいたします。